

1分子リアルタイムDNAシーケンサー

～ ロングリードシーケンサーが切り開く新時代のバイオロジー ～

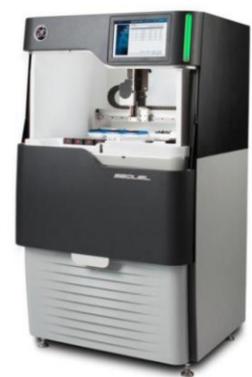
日時：平成29年6月20日(火) 10:00～12:00

場所：琉球大学亜熱帯島嶼科学拠点研究棟 3階会議室

講師：橋本 和明 氏 (トミーデジタルバイオロジー株式会社)

【概要】

PacBioのシーケンサーは、現在ではN50は20kb、最長60kb以上の圧倒的なロングリードでシーケンスを行い、1 SMRT cell当たり5-8 Gbを出力することが可能です。ロングリードの特長を活かす解析プロトコルが数多く開発されており、例えばたった1回のシーケンスでバクテリアゲノムを99.999%の精度でコンプリートすることができます。最近ではデータ量の増加とともに植物や動物、更にはヒトゲノムのデノボアセンブリや構造変異解析にも使用されるようになり、多くの生物でゲノムアセンブリの結果が大きく改善した例が発表されています。また、ロングリードをもちいて、Isoform Sequencingを行うことにより、アセンブリ無しで、スプライシングバリエーション全長を一気に検出することが可能です。さらに、シーケンス時のDNA塩基合成反応速度を解析することで、塩基修飾を解析することができます。本セミナーでは最先端シーケンサーの最新情報並びに実用例などをご紹介します。



申込み

右のQRコード又は下記サイトからご予約ください。

http://irc1.lab.u-ryukyu.ac.jp/?page_id=91

Webによる事前申込は6/19(月)15時まで。
以降は会場にて参加を受け付けますが、配布資料は事前申込者を優先します。



問い合わせ先

研究基盤センター事務室(理系複合棟307室)

TEL:895-8967 E-mail:irc@lab.u-ryukyu.ac.jp HP:<http://www.irc1.lab.u-ryukyu.ac.jp/>